

FLET'S-GroupAccess Pro

フレッツ・グループアクセス プロ

グループ管理者
カスタマコントロール
操作マニュアル

東日本電信電話株式会社

- ・ 本操作マニュアルの一部または全部を東日本電信電話株式会社の許可なく複製することを禁じます。
- ・ 本マニュアルの内容は予告なく変更することがあります。
- ・ 本マニュアルにおける製品に関する記述は、情報を提供する目的で書かれたもので、保証もしくは推奨するものではありません。
- ・ Windows、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP は米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ Macintosh、MacOSは、米国アップルコンピュータ社の登録商標です。
- ・ その他の製品名などの固有名詞は、各メーカーの登録商標または商標です。
- ・ 本文中の各社の登録商標または商標には、マークは表示していません。

目次

第1章 ご利用の前に

1-1	カスタマコントロールとは	1
1-2	用語説明	2
1-3	ご利用にあたっての留意事項	3
1-4	カスタマコントロールでできること	4
	(1) グループ参加者登録	5
	(2) アカウント一覧表示および登録内容詳細確認	8
	(3) グループ暗証番号の変更	8
	(4) ログリポート	9
1-5	グループ管理者が行なうこと	10
	(1) グループ参加者申し込み～開通までの流れ	11
	(2) グループ参加者廃止の流れ	12
	(3) グループ参加者のパスワード紛失	13

第2章 カスタマコントロール設定

2-1	カスタマコントロール設定の流れ	14
2-2	カスタマコントロールの利用に必要な情報	15
2-3	カスタマコントロール利用手順	16
2-3	カスタマコントロール設定の際の注意点	17
2-4	カスタマコントロールへのログイン	18

第3章 カスタマコントロール操作

3-1	カスタマコントロール全体構成	21
3-2	グループ参加者登録の手順	22
3-3	グループ参加者情報の閲覧	24
	(1) アカウント一覧表示	24
	(2) IPアドレス一覧表示	26
	(3) 検索一覧表示	28
3-4	グループ契約者登録内容の設定変更	29
3-5	グループ参加者の削除	30
3-6	グループ暗証番号変更	31
3-7	ログリポート	32
	(1) ログ表示	32
	(2) ログファイルダウンロード	34

第1章 ご利用の前に

1-1 カスタマコントロールとは

カスタマコントロールとは、フレッツ・グループアクセスの契約者がグループ内の各種設定を契約者ご自身で行うことができる機能のことです。

Webブラウザで設定することができるため、簡単な操作でご利用いただけます。

カスタマコントロールを利用してできることは、グループ管理者とグループ参加者とで異なります。本マニュアルでは、グループ管理者としての操作方法等について説明します。

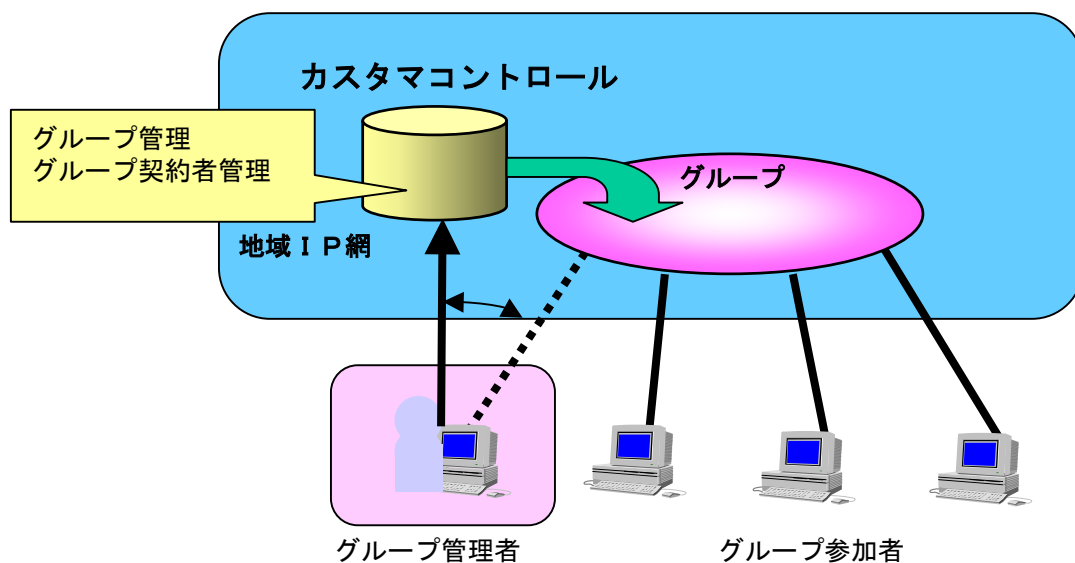


図1 カスタマコントロールイメージ図



グループ参加者のカスタマコントロール

グループ参加者がカスタマコントロールを利用して行うことができるのはパスワード変更のみです。

1-2 用語説明

カスタマコントロールを利用するにあたって、本マニュアルで利用する用語について説明します。

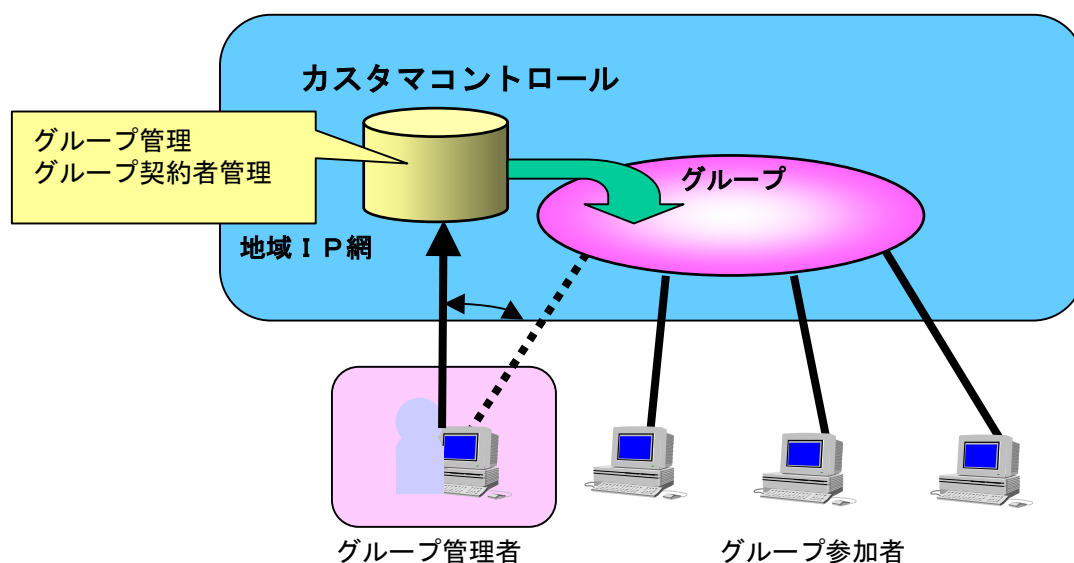


図2 用語定義

用語	内容
グループ	フレッツ・アクセスサービス（フレッツ・ISDN、フレッツ・ADSL、Bフレッツ）利用者によって構成されるプライベートグループです。
グループ名	グループの名前です。グループやカスタマコントロールへ接続する際に使用します。
グループ契約者	本サービスの契約者です。グループ管理者とグループ参加者の2種類のユーザタイプがあります。
グループ管理者	グループの管理を行う契約者です。カスタマコントロールを利用して、グループの様々な管理を行うことができます。
グループ参加者	グループ管理者以外のグループ契約者です。グループ管理者より通知された情報によってグループを利用します。
グループユーザID	グループ契約者が利用するユーザIDです。グループおよびカスタマコントロールを利用する際、グループ名と合わせて使用します。グループ参加者のグループユーザIDは、グループ管理者が設定します。
グループ暗証番号	グループ参加者がグループ参加申込みの際に使用する暗証番号です。グループ管理者が設定します。
カスタマコントロール	グループ契約者がグループ内の各種設定を契約者ご自身で行なうことができる機能です。
カスタマコントロール識別子	カスタマコントロールへ接続する際に使用する識別子です。

1-3 ご利用にあたっての留意事項

◆ カスタマコントロールのご利用にあたっては、以下の点に留意していただきます。

- カスタマコントロールを利用して閲覧・設定できるグループ情報やグループユーザIDおよびパスワード等の管理については、お客さまご自身に行っていただく必要があります。
- 不適正な管理および不正利用等によって発生した損害等については、弊社は一切の責任を負いかねますことをご了承いただきます。
- グループ暗証番号については、定期的な変更をおすすめします。
- 認証ログについては、前月の1日以降のものを弊社にて保持し、お客さまからの閲覧やダウンロードが可能となっております。長期的な管理が必要な場合は、お客さまにて保存をお願いします。
- カスタマコントロールのご利用には、弊社推奨のブラウザをご利用ください。

1-4 カスタマコントロールでできること

グループ管理者は、カスタマコントロールを利用してグループの管理やグループ参加者の利用する情報の設定等を行うことができます。

(1) グループ参加者の登録

グループユーザIDをはじめとするグループ参加者が利用する情報の設定を行うことができます。

(2) アカウント一覧表示および登録内容詳細確認

グループユーザID等登録状況の一覧表示および各グループユーザIDの登録内容について詳細の確認・変更を行うことができます。

(3) グループ暗証番号の変更

グループ暗証番号を変更することができます。

(4) ログリポート

グループ利用状況（ログ）を参照することができます。

(1) グループ参加者登録

設定方法はP22～P23

本サービスでは、グループ参加者からの接続の際に「グループユーザID/パスワード」による認証を行った後に「IPアドレス/サブネットマスク」の払い出しを行います。

グループ管理者は、グループ参加者の申込にあたり「グループユーザID/パスワード」および払い出す「IPアドレス/サブネットマスク」をカスタマコントロールにて設定し、グループ参加者に通知する必要があります。

グループ参加者の登録にあたり設定するのは以下項目です。

1. グループユーザID/パスワード
2. IPアドレス/サブネットマスク



設定上の注意点

- ・グループ参加者のグループユーザIDの最大登録件数は29件です。29件を超える登録はできません。
- ・グループ参加希望者はグループを利用するために、グループ管理者から通知された情報に基づきNTT東日本へグループ参加申込みを行う必要があります。本登録を行っただけでは利用することはできません。

グループユーザID/パスワード

グループ参加者が、グループ利用やカスタマコントロールを行う際に使用するIDとパスワードです。グループ管理者が任意のものを設定することが可能です。

グループユーザIDは、利用契約者がある場合、削除することができません。

パスワードは、グループ参加者自身で変更が可能です。またグループ管理者によって変更することも可能です。

グループ参加者がパスワードを紛失した場合は、グループ管理者にて再設定していただく必要があります。



設定上の注意点

- ・変更したパスワードは紛失しないようご注意ください。
- ・グループユーザIDおよびパスワードの入力条件は以下のとおりです。

	文字数	入力可能文字
グループユーザID	30文字以内	半角英数字および記号。ただし、以下の記号を除く 「:」コロン、「@」アットマーク、「,」カンマ、「¥」円マーク、「"」ダブルクォーテーション、「 」スペース、「\$」ドルマーク
パスワード	128文字以内	

IPアドレス/サブネットマスク

グループ参加者からの接続の際に「グループユーザID/パスワード」による認証を行った後に「IPアドレス/サブネットマスク」の払い出しを行います。グループユーザIDに対して、常に同一のIPアドレスを払い出すので、常に同じIPアドレスを利用してグループ内での通信を行うことが可能です。

グループ管理者は、グループユーザIDごとにグループで利用するIPアドレスを設定する必要があります。また、設定後の変更も可能です。

IPアドレスの付与方法には、「端末型払い出し」と「LAN型払い出し」の2つの方法があり、グループ契約者の利用環境等により、グループ管理者により設定を行なっていただく必要があります。

① 端末型払い出し

グループ参加者のグループユーザIDに対し、サブネットマスクに255.255.255.255が設定されている場合、端末型払い出しとなります。グループ契約者に端末が接続されている場合等に利用します。

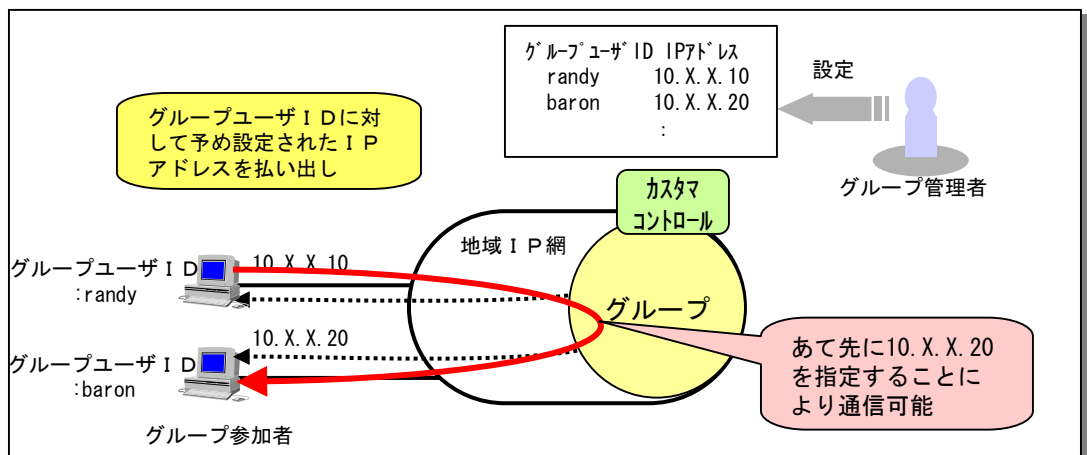


図 3 端末型払い出し



設定上の注意点

IPアドレスの設定は、以下の点に注意して設定する必要があります。

- ① グループ内でIPアドレスが重複しないようご注意ください。
- ② 以下のIPアドレスを使用しないようご注意ください。

ご利用いただけないIPアドレス

- (1) 0.0.0.0
- (2) 10.128.0.0~10.145.255.255

- ③ 「端末型払い出し」に応じたサブネットマスクを設定するようご注意ください。

② LAN型払い出し

グループ参加者のグループユーザIDに対し、任意のサブネットマ (255.255.255.255以外) が設定する場合、LAN型払い出しとなります。グループ契約者の環境にLANが接続されている場合等に利用し、LAN上の各端末をあて先として指定することが可能となります。

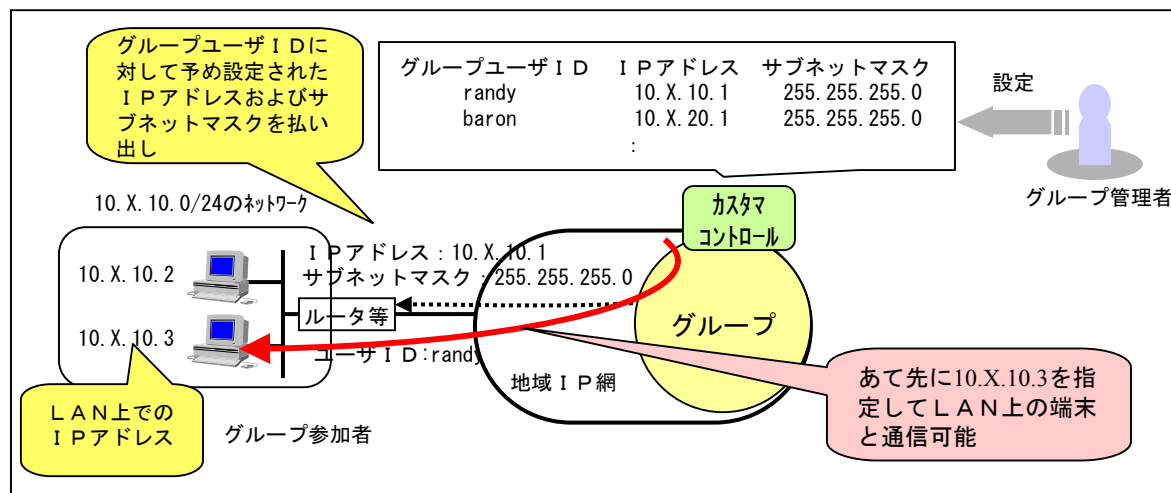


図 4 LAN型払い出し



設定上の注意点

IPアドレスの設定は、以下の点に注意して設定する必要があります。

①グループ内でIPアドレス及びネットワークのアドレス体系が重複しないようご注意ください。

(参考1) IPアドレスが重複している場合の例

グループ参加者A	IPアドレス	192.168.1.1
	サブネットマスク	255.255.255.0

グループ参加者B	IPアドレス	192.168.1.1
	サブネットマスク	255.255.255.0

(参考2) ネットワークのアドレス体系が重複している場合の例

グループ参加者A	IPアドレス	192.168.129.30
	サブネットマスク	255.255.255.224
	ネットワーク範囲	192.168.129.0~31

グループ参加者B	IPアドレス	192.168.129.31
	サブネットマスク	255.255.255.240
	ネットワーク範囲	192.168.129.16~31

②以下のIPアドレスを使用しないようご注意ください。

ご利用いただけないIPアドレス

(1) 0.0.0.0

(2) 10.128.0.0~10.145.255.255 注)

注) このIPアドレス領域を含むネットワークセグメントをLAN型払い出しとして設定することはできません。

(2) アカウント一覧表示および登録内容詳細確認

設定方法はP24～P30

グループユーザIDの登録状況や利用状況、登録内容詳細を確認することが可能です。グループユーザIDの登録情報に関しては、後から変更することが可能です。また、利用されていないグループユーザIDに関しては削除することも可能です。



設定上の注意点

- ・利用中のグループユーザIDに関しては、カスタムコントロール画面からの削除はできません。サービス申込み受付の画面で、グループ参加者廃止申込みをする必要があります。
- ・一度利用された後に廃止されたグループユーザIDは、グループ管理者にて一度削除する必要があります。（再利用はできません）同じグループユーザIDを再利用する場合は、再度登録する必要があります。

(3) グループ暗証番号の変更

設定方法はP31

グループ暗証番号の変更を行うことができます。旧暗証番号の入力のあと、新しい暗証番号を入力することにより変更が可能です。

【グループ暗証番号とは】

グループ管理者が参加を承諾したグループ参加希望者に対して通知する番号です。グループ参加希望者が契約申込みを行う際、グループ管理者からの承諾をうけているかどうかをNTT東日本が確認するために利用します。グループ管理者が、グループ開設に際して必ず設定していただきます。



設定上の注意点

- ・グループ暗証番号の変更が反映されるまでに1時間程度かかる場合があります。
- ・グループ暗証番号はセキュリティ上の観点から、定期的に変更することをおすすめします。

暗証番号

半角英数字 4桁

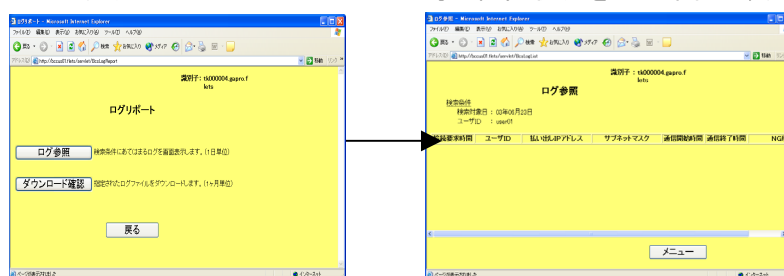
(4) ログレポート

設定方法はP 3 2 ~ P 3 5

本機能を利用することにより、ユーザ認証に関わる認証ログ等を確認することができます。以下2つのご利用方法があります。

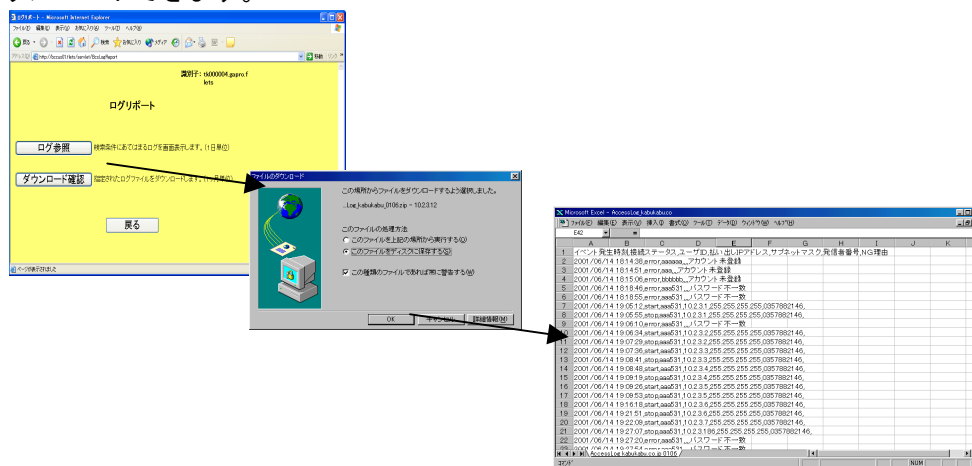
1. Web画面表示

- ・ブラウザにグループユーザID毎の認証状況を一日単位で表示します。



2. ログファイルダウンロード

- ・「先月分」もしくは「今月分」のユーザ認証の状況（通信開始、通信終了、認証失敗）が時系列に表示されたログファイルを、CSV形式の圧縮ファイル（ZIP形式）でダウンロードできます。



ご利用上の注意点

- ・ダウンロードファイルの利用において、ZIPファイルの解凍ソフトはお客様にてご用意いただく必要があります。

1-5 グループ管理者が行うこと

グループ管理者は、グループの運用において以下のような管理および設定等をおこなっていただく必要があります。

グループ参加者情報の登録および通知

グループへの参加を承諾した場合、グループ参加者が利用する情報をカスタマコントロールにて登録するとともに、必要な情報をグループ参加者に通知します。

また、他のグループ参加者に対して必要な情報を通知します。

グループ参加者情報の削除

グループ参加者の契約解除が発生した場合、解約したグループ参加者が利用していた情報を削除します。また他のグループ参加者に対しても必要に応じて通知します。

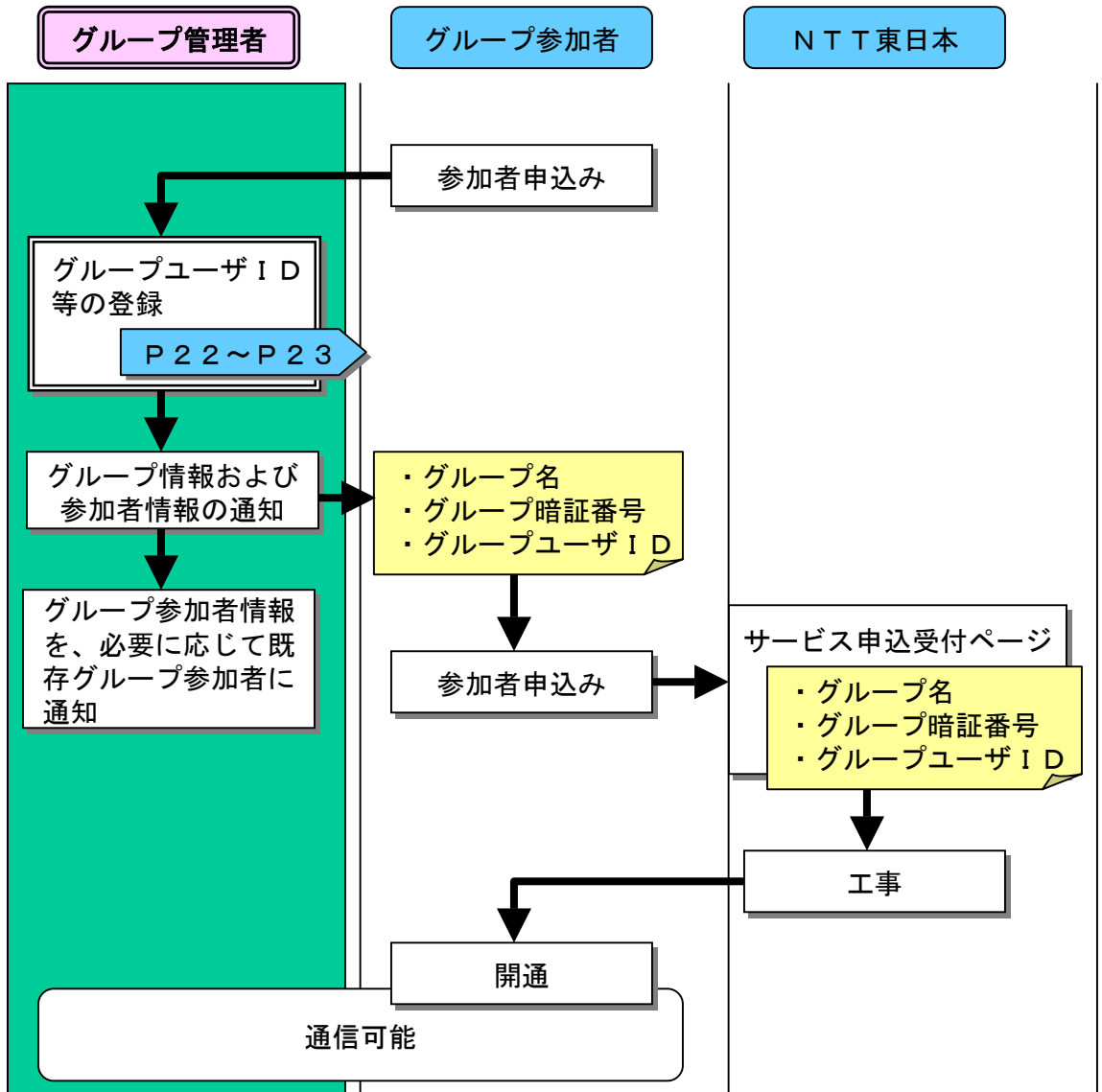
グループ参加者情報の変更


グループ参加者情報（IPアドレス等）について、必要に応じて変更を行います。

IPアドレスグループ参加者がパスワードを紛失した場合にも情報変更として対応します。

(1) グループ参加者申込み～開通までの流れ

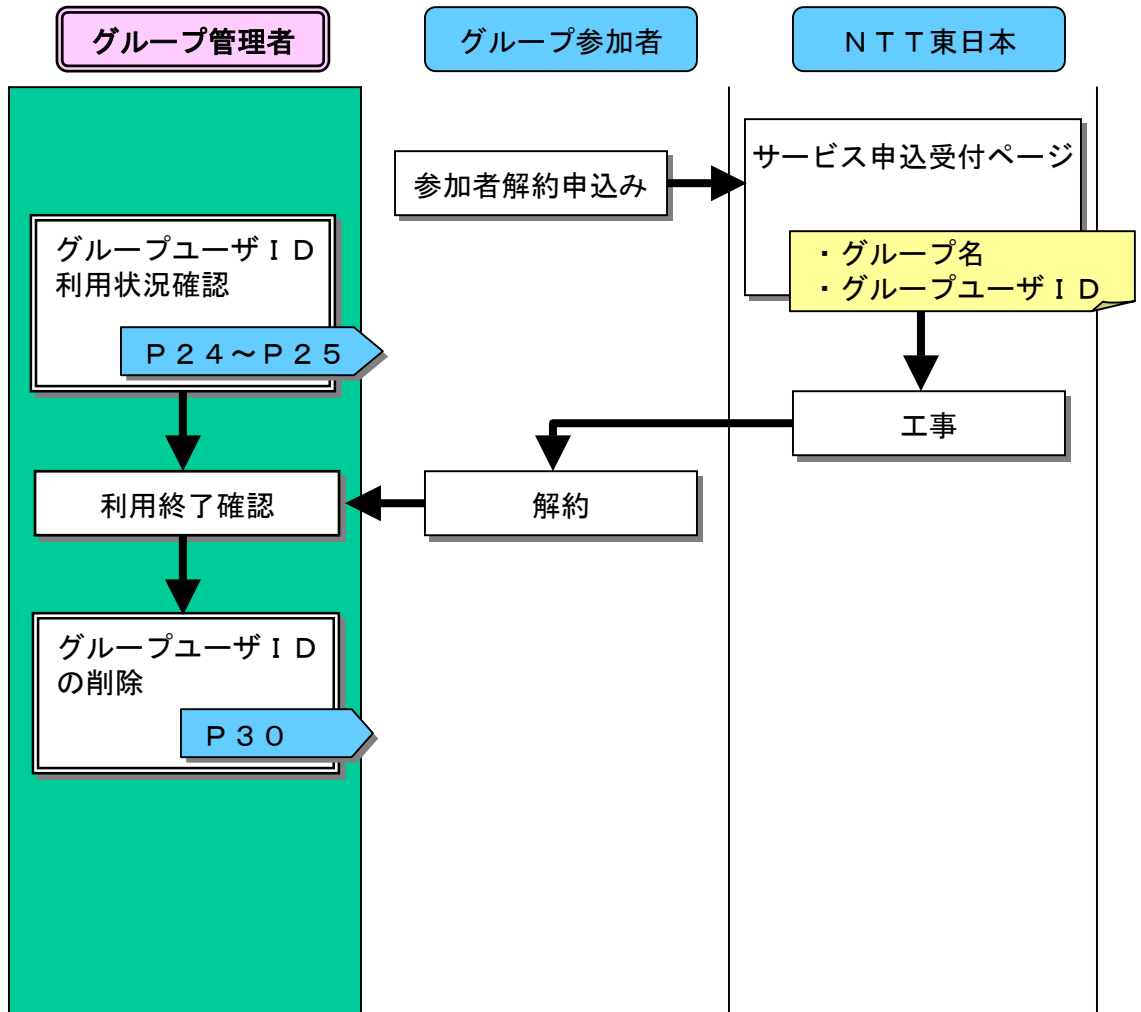
グループへの参加を希望するユーザがいた場合、グループ管理者はグループ参加の承諾をした場合にグループユーザID等の登録を行い、かつ必要な情報（グループ名・グループ暗証番号・グループユーザID）を参加希望者に通知する必要があります。



 グループ管理者がカスタマコントロールを利用して行うこと

(2) グループ参加者廃止の流れ

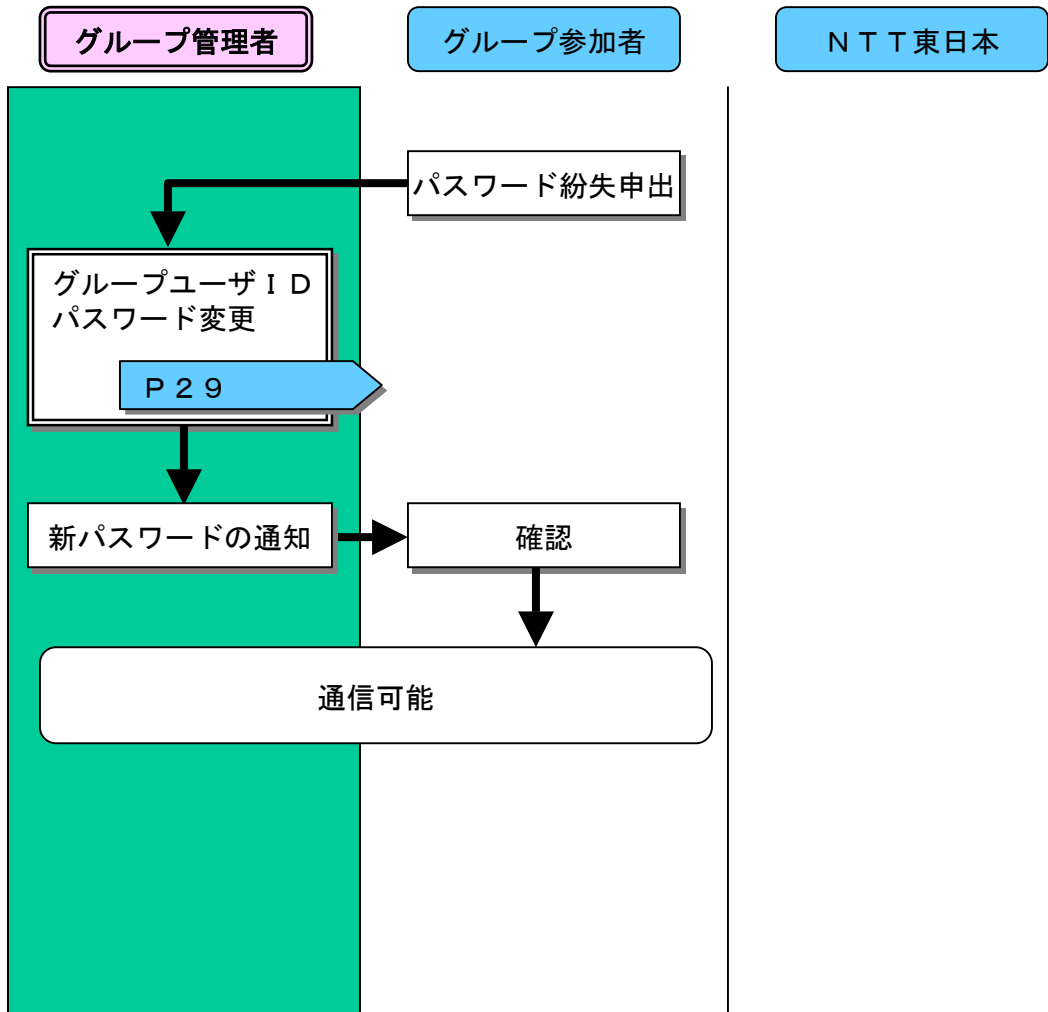
グループ管理者は、グループ参加者から解約の申し出を受けた場合、アカウント一覧表示にて参加者の解約を確認した後、グループユーザIDを削除する必要があります。削除したグループユーザIDは、再利用することができません。



グループ管理者がカスタマコントロールを利用して行うこと

(3) グループ参加者のパスワード紛失

グループ管理者は、グループ参加者からパスワード紛失の申し出を受けた場合、カスタマコントロールを利用して該当するグループユーザIDのパスワードを変更します。



グループ管理者がカスタマコントロールを利用して行うこと

第2章 カスタマコントロール設定

2-1 カスタマコントロール設定の流れ

ここでは、グループ管理者が、カスタマコントロール画面で、はじめてカスタマコントロール設定をする際の設定の流れを説明します。

I. 事前設定 (セットアップガイド別冊参照)

カスタマコントロールを利用するために必要な情報を確認し、事前設定を行います。具体的手順についてはセットアップガイド(別冊)参照

II. 利用環境の確認 (P15~P17参照)

カスタマコントロールを利用するための利用環境について確認します。

III. カスタマコントロールへの接続およびログイン (P18~P20参照)

IおよびIIにて準備した環境を利用して、カスタマコントロールへの接続およびログインを行います。

IV. カスタマコントロール設定 (P22~P35)

カスタマコントロール画面にて以下操作を行います。

- (1) グループ参加者の登録 (P22~P23参照)
- (2) アカウント一覧表示および変更 (P24~P30参照)
- (3) グループ暗証番号の変更 (P31参照)
- (4) ログリポート (P32~P35参照)

2-2 カスタマコントロールの利用に必要な情報

新規グループ開設時の申込み完了画面で表示される情報にしたがって設定を行う必要があります。以下に、記載されている項目について説明します。

新規グループ開設時の申込み完了画面

3 / X 申込み完了

お申込みを承りました。ご利用いただくグループの情報は以下のとおりです。

なお、お申込みいただいたグループの状況等によっては工事予定日に開通できない場合がございますことをあらかじめご了承ください。

お問い合わせの際に、この画面に表示されている情報をお伺いすることがございますので、印刷するなどしてお手元に保存してください。

お申し込み内容	新規グループ申込み
グループ種別	Pro
グループ名	xxxxxxx1.gapro.flets
グループ暗証番号	a b c d
グループユーザID	user01
初期パスワード	グループユーザIDと同じ
IPアドレス	10.x.0.51
サブネットマスク	255.255.255.255
カスタマコントロール識別子	esgc001
月額利用料	×××円
工事予定日	2002年3月xx日 午後9:00

(1) **グループ名**
グループの名前です。グループへの接続の際に使用します。

(2) **グループ暗証番号**
グループの暗証番号です。

(3) **グループユーザID**
グループおよびカスタマコントロールで必要となるグループユーザIDです。

(4) **初期パスワード**
初期パスワードです。

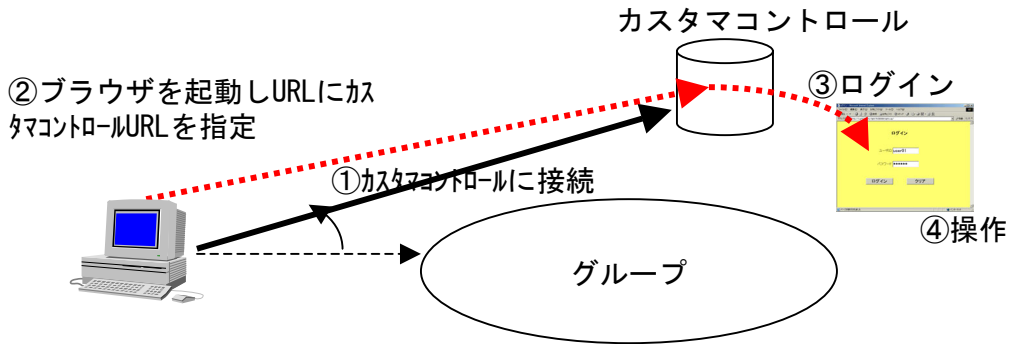
(5) **カスタマコントロール識別子**
カスタマコントロール接続用の識別子です。

(6) **カスタマコントロールURL**
ブラウザでカスタマコントロールに接続するために指定するURLです。

[セットアップガイドダウンロード
\(フレッツ・グループアクセス プロ\)](#)

2-3 カスタマコントロール利用手順

◆ ここでは、カスタマコントロールへログインする際の手順について説明します。



手順① グループに接続

グループの接続とは別に、カスタマコントロールに接続します。

- ◆ グループの接続とカスタマコントロールの接続を同時に行うことはできません。

手順② ブラウザを起動し、カスタマコントロールURLを入力

利用するブラウザをダブルクリックして起動し、URLに「カスタマコントロールURL」を入力して「Enter」を押下します。

- ◆ カスタマコントロールURL
カスタマコントロールURLには、P15の(6) のものを入力します。

手順③ ログイン

カスタマコントロールのログイン画面にて、グループユーザIDおよびパスワードを入力してログインします。

手順④ カスタマコントロールの操作

カスタマコントロールにおいて必要な操作を行います。

2-4 カスタマコントロール設定の際の注意点

カスタマコントロールの利用においては、グループユーザ名とパスワードの設定を以下のように行う必要があります。（具体的な設定手順については、本サービスのセットアップガイド（別冊）を参照してください。）

設定の前に

カスタマコントロールによる設定を行う前に、以下のものを準備してください。

■対応ブラウザ

対応しているブラウザのバージョンは以下のとおりです。

- ・Internet Explorer 4.0 以上
- ・Netscape Navigator 4.7 以上

【注意】

ブラウザの設定にて、以下のオプション設定を有効にいただく必要があります。

- Java
- JavaScript
(Internet Explorer では、アクティブスクリプト)
- すべてのCookie

カスタマコントロール接続時のユーザ名とパスワード

	設定内容
ユーザ名	<p>グループ管理者ユーザID+@グループ名@カスタマコントロール識別子</p> <p>例) <u>user01</u>@xxxxxxx1.gapro.flets@esgc001</p> <p>グループユーザID 「@」を入れる グループ名 「@」を入れる カスタマコントロール識別子</p> <p>グループユーザID P15の(3)のグループ管理者のユーザIDを使用 グループ名 P15の(1)のグループ名を使用 カスタマコントロール識別子 P15の(5)のカスタマコントロール識別子を使用</p>
パスワード	<p>初めての接続の場合、初期パスワードとしてユーザIDと同じものを使用します。カスタマコントロール利用後に変更した場合、変更後のパスワードを入力します。</p> <p>例) <u>pass01</u></p>

🔑 パスワードの変更

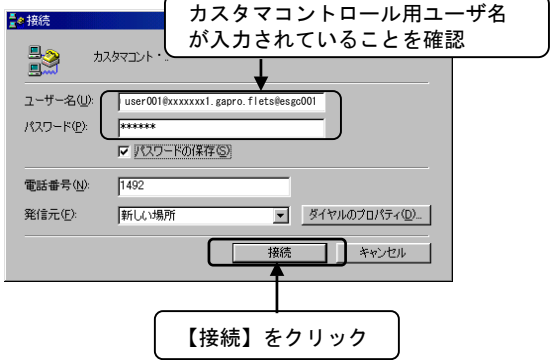
グループ管理者は、カスタマコントロール画面からグループ管理者自身のパスワード変更が行えます。グループ管理者のパスワードの変更方法については「第3章 4. グループ参加者登録内容の設定変更 (P29)」をご覧ください。

2-5 カスタマコントロールへのログイン

ここでは、カスタマコントロールへのログイン手順について説明します。

1 <フレッツ・ISDN (PPP接続) の場合>

ダイヤルアップネットワークを開き、事前設定にて作成したカスタマコントロール用のアイコンをダブルクリックします。



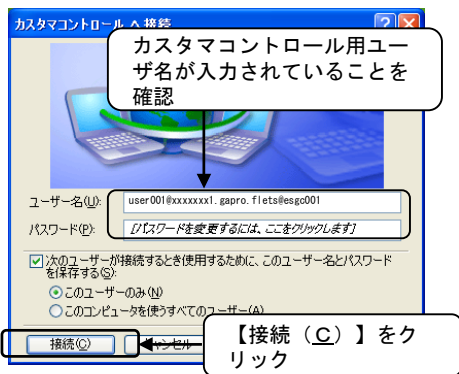
<フレッツ・ADSL、Bフレッツ (PPPoE接続) の場合>

フレッツ接続ツールを起動し、事前設定にて作成したカスタマコントロール用のアイコンをダブルクリックします。



<Windows XPの場合>

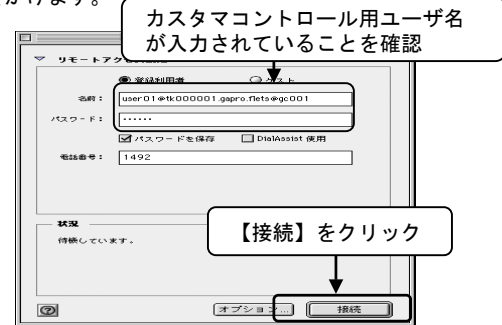
スタートメニューの「接続 (I)」より、事前設定にて作成した接続先を選択する。



<Macintoshの場合>

<フレッツ・ISDNの場合>

【アップル】メニュー→【コントロールパネル】→【リモートアクセス】を選択します。ユーザ名、パスワードを確認した上で、【接続】をかけます。



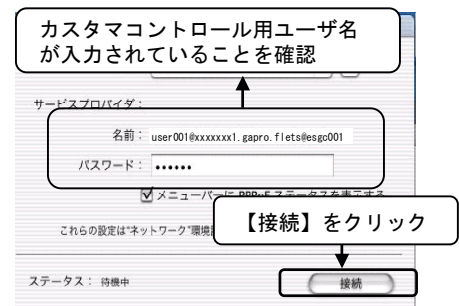
<フレッツ・ADSL、Bフレッツ (PPPoEの場合)>

【フレッツ接続エイリアス】をダブルクリックし、フレッツ接続ツールを起動します。ユーザ名、パスワードを確認した上で、【接続】をかけます。



<Macintosh OS Xの場合>

事前設定にて作成した接続先を選択する。



2

ユーザ名、パスワードのチェックが行われ、カスタマコントロールへ接続されます。



タスクバーに【インジケータ】が表示されます

3

接続を確認後、ブラウザを起動します。

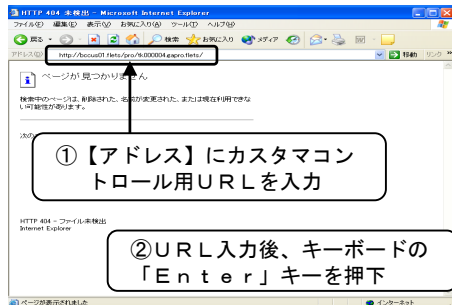
ここでは Internet Explorer を使います。



デスクトップ画面にある【Internet Explorer】をダブルクリック

4

起動したブラウザのアドレス欄にカスタマコントロール用URLを入力します。

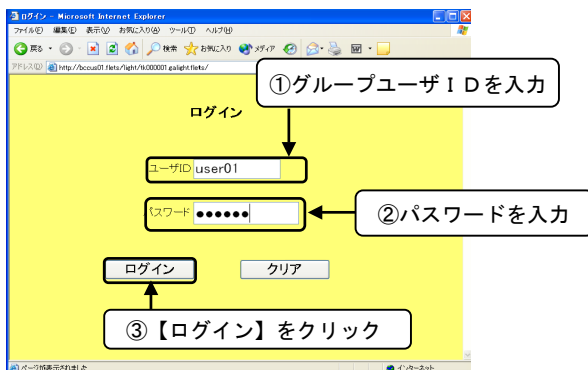


カスタマコントロール用URL

P15の(8) カスタマコントロール用URLに記載されているURLを設定してください。

5

カスタマコントロールの「ログイン画面」が表示されます。ログイン用のユーザID、パスワードを入力します。



ログイン用ユーザID

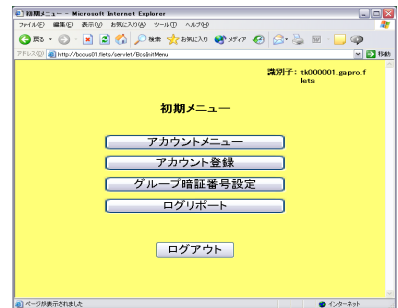
P15の(3)に記載されているグループユーザIDを設定してください。

ログイン用パスワード

初めてログインする場合およびパスワードを変更していない場合はP15の(4)に記載されているパスワードを設定してください。パスワードを変更した際は、新しいパスワードを入力して下さい。

6

ログインに成功すると以下の画面が表示されます。



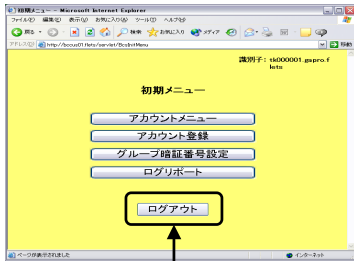
以上で、カスタマコントロールへのログインは完了です。

ログアウト

カスタマコントロールからのログアウトおよび回線の切断は、以下の手順で行います。

1

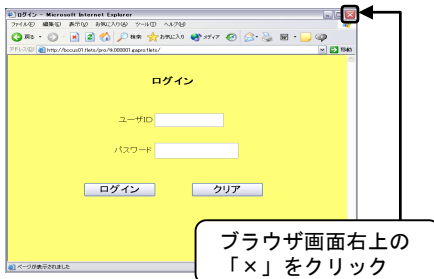
初期メニュー画面よりログアウトを選択します。



【ログアウト】をクリック

2

ブラウザを終了します。



ブラウザ画面右上の「x」をクリック

以上で、カスタマコントロールへのログアウトは完了です。

回線の切断

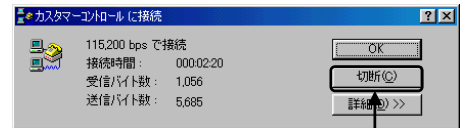
接続している回線の切断は、以下の手順で行います。

1

タスクバーの【インジケータ】をダブルクリック



2



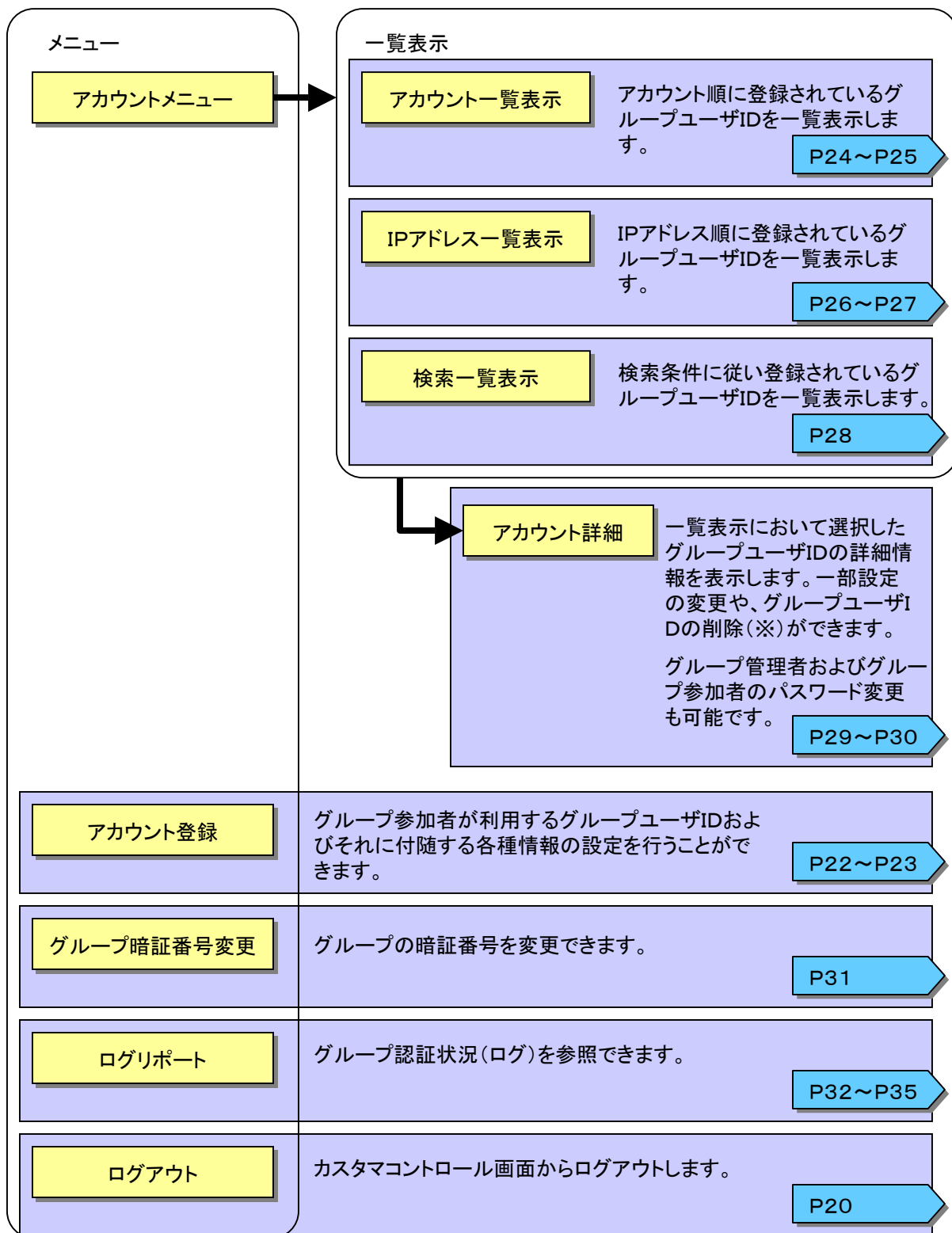
【切断】をクリック

※図はWindows 98のダイヤルアップネットワークで利用している場合の例

以上で、回線の切断は完了です。

第3章 カスタマコントロール操作

3-1 カスタマコントロール全体構成

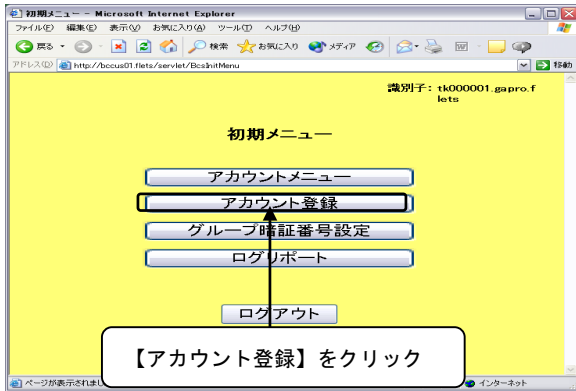


(※)グループユーザIDの削除は、未利用のグループユーザIDのみ実行可能です。(利用中のグループユーザIDは削除できません。)

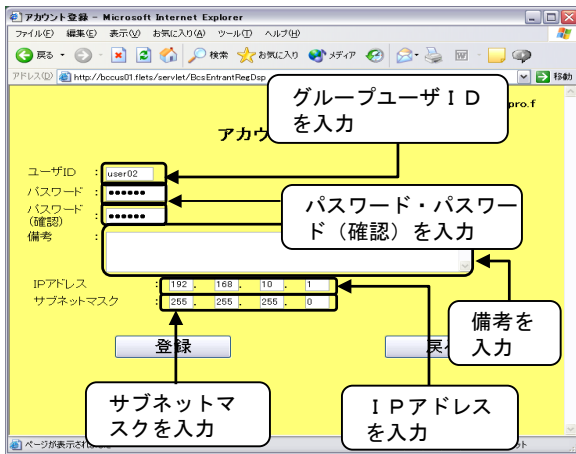
3-2 グループ参加者登録の手順

ここでは、グループ参加者登録の設定手順について説明します。

1 初期メニュー画面よりアカウント登録を選択します。



2 アカウント登録画面を開き、グループユーザID、パスワード、IPアドレス、サブネットマスク等参加情報を入力します。



【ユーザID】
登録したいグループ参加者のグループユーザIDを入力します。

【パスワード】
登録したいグループ参加者のパスワードを入力します。

【パスワード確認】
確認のため一度入力したパスワードをもう一度入力します。

グループユーザIDおよびパスワードの文字制限

グループユーザIDおよびパスワードに入力できる文字数、文字の種類には以下の制限があります。

	文字数	入力可能文字
グループユーザID	30文字以内	半角英数字および記号。ただし、以下の記号を除く 【使用できない記号】 「」 コロン、「@」 アットマーク 「_」 カンマ、「¥」 円マーク 「 」 ダブルクォーテーション 「 」 スペース、「\$」 ドルマーク
パスワード	128文字以内	

半角英字については、「大文字」と「小文字」を区別します。

パスワードの管理

新規登録画面で設定したパスワードは、登録完了以後、画面上での確認はできませんので、必ずお客さまにて管理してください。

【備考】

登録したいグループ参加者の備考を入力します。

【IPアドレス】

登録したいグループ参加者のIPアドレスを入力します。ただし以下のIPアドレスは登録できません。

(1) 0.0.0.0

(2) 10.128.0.0~10.145.255.255 注

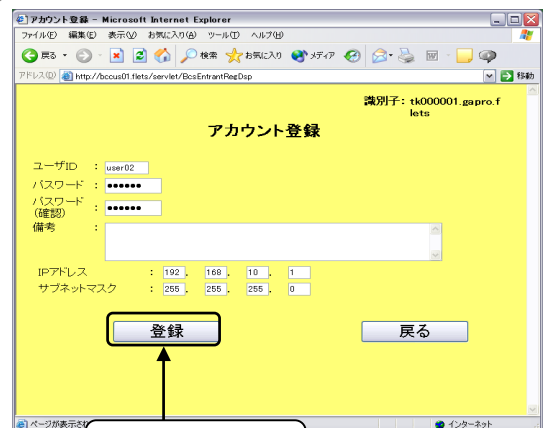
注) このネットワークセグメントをLAN型払い出しとして設定することはできません。

IPアドレスについては、P6~P7を参照ください。

【サブネットマスク】

登録したいグループ参加者のサブネットマスクを入力します。サブネットマスクについては、P6~P7をご参照ください。

3 入力した内容が正しければ、登録ボタンをクリックします。

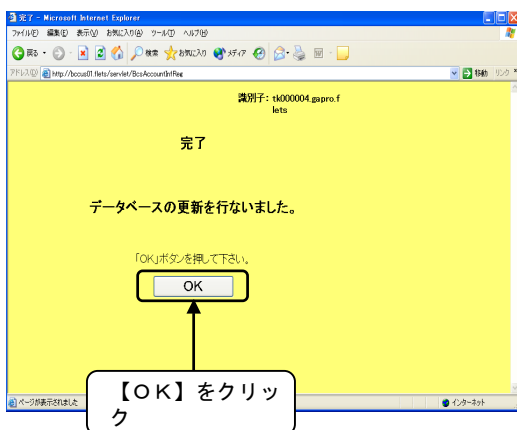


④ 【戻る】

【戻る】ボタンをクリックすると、登録をせずにメニュー画面に戻ります。

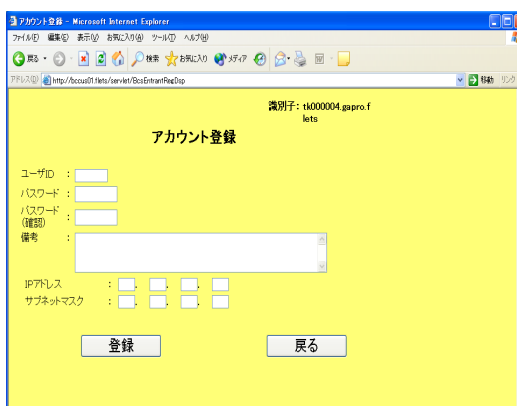
4

正常に変更が終わると確認画面が表示されます。



5

アカウント登録画面に戻ります。



続けてグループユーザIDの新規登録をする場合は、手順2～4を繰り返します。
すべてのグループユーザIDの登録が終了した場合は、【戻る】をクリックし、初期画面へ戻ります。

以上で、グループ参加者登録は完了です。

⑤ 設定の反映

グループ管理者が新規にグループ参加者を登録してから、グループ参加希望者が申し込みをできるようになるまで1時間程度かかる場合があります。

3-3 グループ契約者情報の閲覧

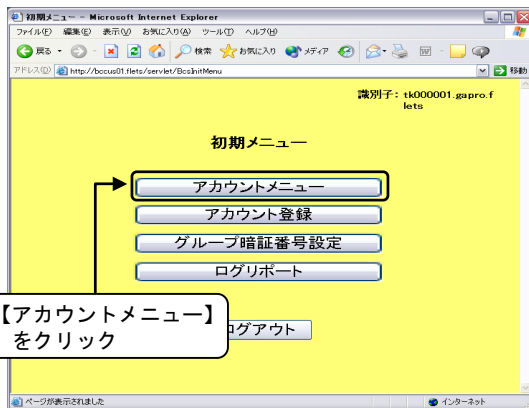
ここでは、すでに登録したグループ契約者の検索手順について説明します。検索方法には、「アカウント一覧表示」、「IPアドレス一覧表示」、「検索一覧表示」があります。

(1) アカウント一覧表示

すでに登録してあるすべてのグループ契約者のユーザIDを一覧表示で表示します。

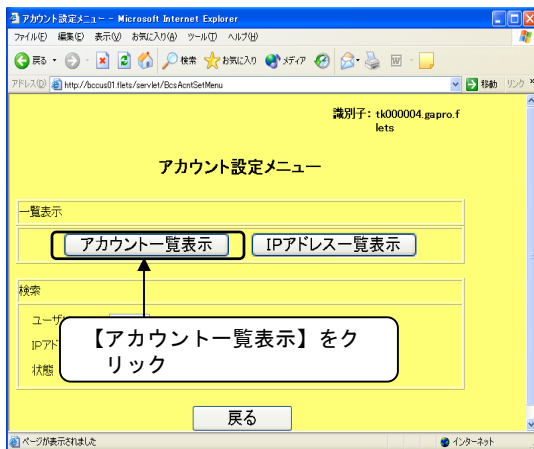
1

初期メニュー画面よりアカウントメニューを選択します。



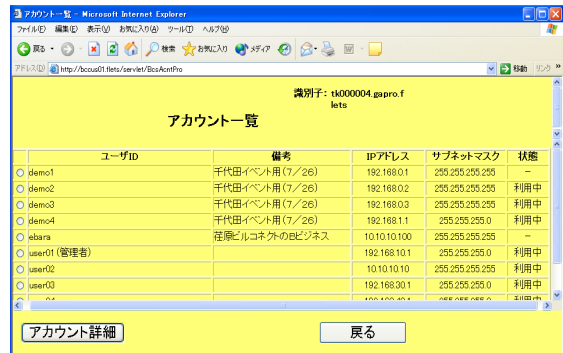
2

アカウント設定メニュー画面が表示されるので、アカウント一覧表示をクリックします。



3

アカウント一覧が、表示されます。



この画面では、グループに契約者登録した全てのグループユーザIDを一覧で確認できます。

表示項目について

以下に、アカウント一覧表示の表示項目について説明します。

【ユーザID】

登録されているグループ参加者のグループユーザIDを表示します。

【IPアドレス】

登録されているグループ参加者のIPアドレスを表示します。IPアドレスについては、P6をご参照ください。

【サブネットマスク】

登録されているグループ参加者のサブネットマスクを表示します。サブネットマスクについては、P6をご参照ください。

【備考】

登録されているグループ参加者の備考を表示します。

【状態】

グループユーザIDの利用の有無を表示します。

- ・利用中：契約がついているグループユーザIDです。
- ・-：契約がついていないグループユーザIDです。

【ユーザ選択ボタン】

アカウント詳細の表示を行う参加者を選択するチェックボタンです。

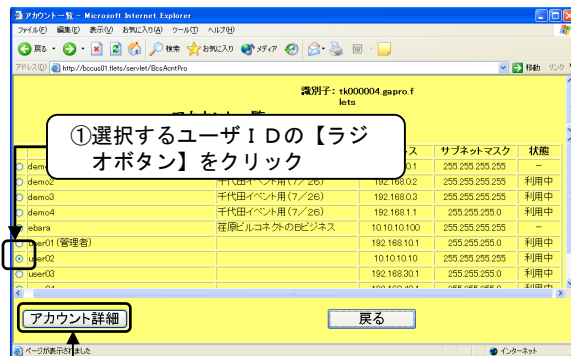
【アカウント詳細】

ユーザ選択ボタンで選択した参加者のアカウント詳細情報画面を表示します。

4

ユーザID毎に設定内容の詳細を確認します。

以上で、登録内容の確認は終了です。

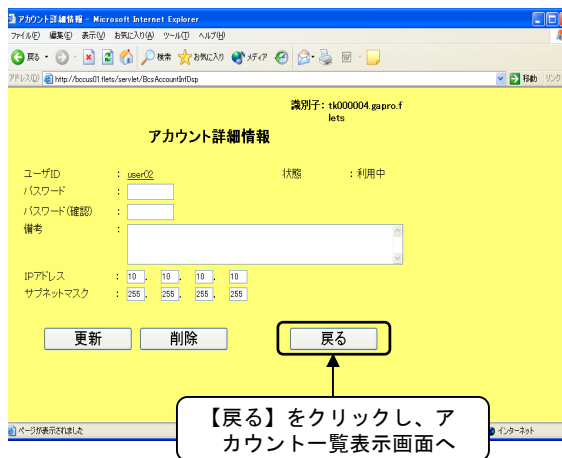


② 【アカウント詳細】をクリック

❗ 複数のグループユーザIDを同時に選択することはできません。

5

設定変更画面にて設定内容を確認します。



この画面では、新規登録したグループユーザID毎に詳細な設定内容を確認できます。

❗ 設定内容を変更する場合

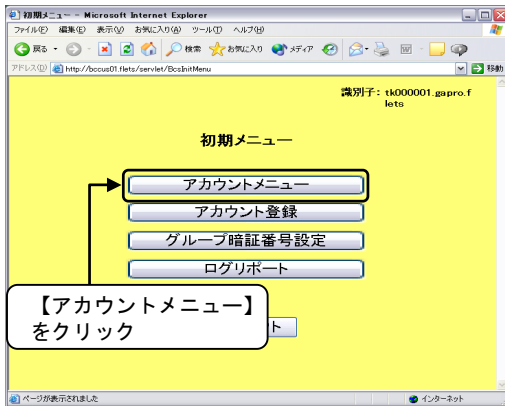
設定変更画面では、登録したグループユーザID毎に設定内容の変更ができます。設定変更の手順については「4. グループ契約者登録の設定変更 (P29)」をご覧ください。

(2) IPアドレス一覧表示

ここでは、登録したグループ参加者のIPアドレス一覧を表示します。

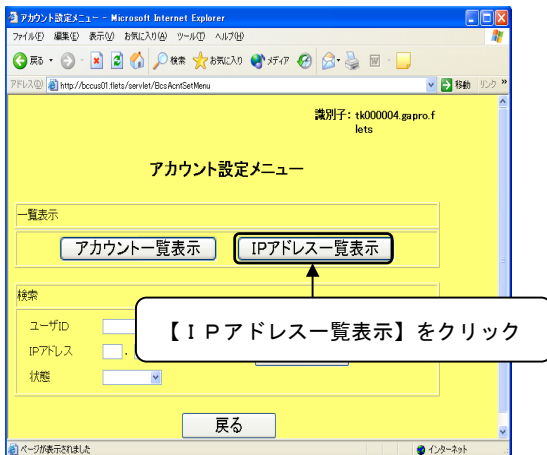
1

初期メニュー画面よりアカウントメニューを選択します。



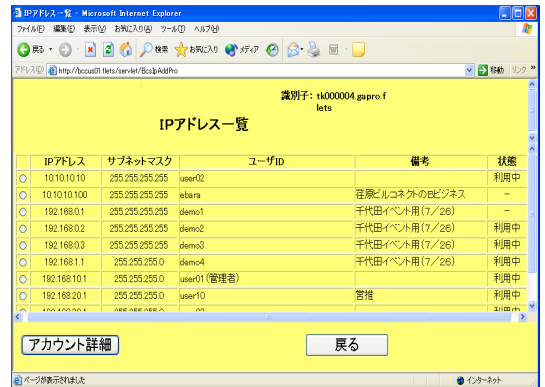
2

アカウント設定メニュー画面が表示されるので、IPアドレス一覧表示をクリックします。



3

IPアドレス一覧が、表示されます。



この画面では、グループに参加者登録した全てのグループユーザIDを一覧で確認できます。

表示項目について

以下に、IPアドレス一覧表示の表示項目について説明します。

【IPアドレス】

登録されているグループ参加者のIPアドレスを表示します。IPアドレスについては、P6をご参照ください。

【サブネットマスク】

登録されているグループ参加者のサブネットマスクを表示します。サブネットマスクについては、P6をご参照ください。

【ユーザID】

登録されているグループ参加者のグループユーザIDを表示します。

【備考】

登録されているグループ参加者の備考を表示します。

【状態】

グループユーザIDの利用の有無を表示します。

- ・ 利用中：グループ契約者が登録されているグループユーザIDです。
- ・ -：グループ契約者が登録されていないグループユーザIDです。

【ユーザ選択ボタン】

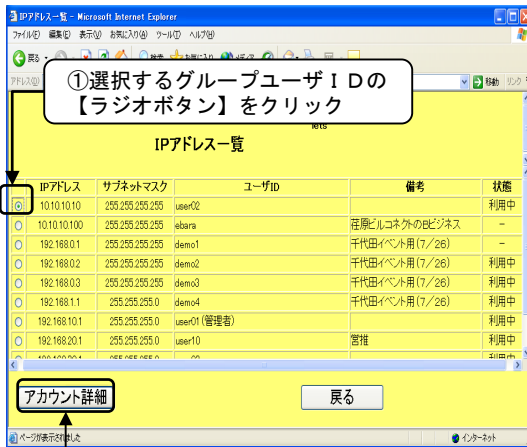
アカウント詳細の表示を行う参加者を選択するチェックボタンです。

【アカウント詳細】

ユーザ選択ボタンで選択した参加者のアカウント詳細情報画面を表示します。

4

ユーザID毎に設定内容の詳細を確認します。

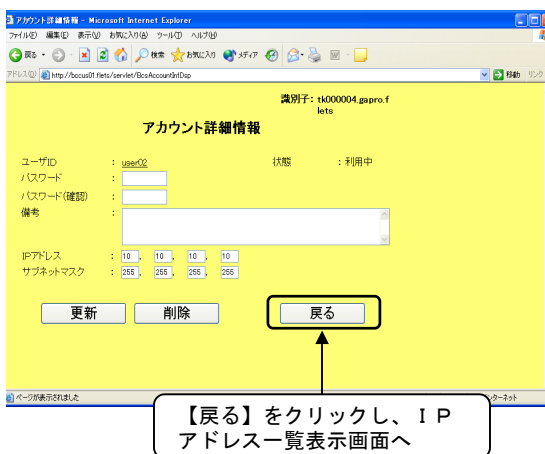


以上で、登録内容の確認は終了です。

❗ 複数のグループユーザIDを同時に選択することはできません。

5

設定変更画面にて設定内容を確認します。



この画面では、新規登録したユーザID毎に詳細な設定内容を確認できます。

❗ 設定内容を変更する場合

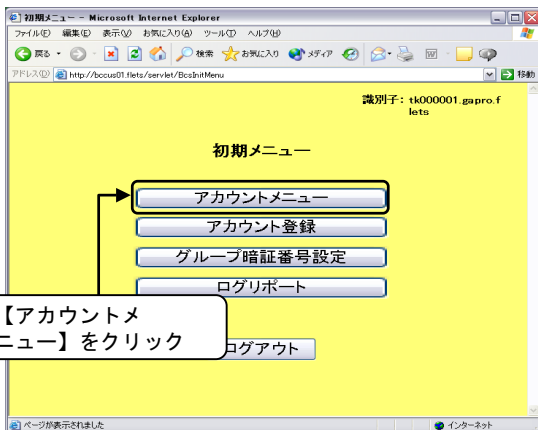
設定変更画面では、登録したグループユーザID毎に設定内容の変更ができます。設定変更の手順については「4. グループ契約者登録の設定変更 (P 29)」をご覧ください。

(3) 検索一覧表示

ここでは、検索条件に従い登録されているグループ参加者のグループユーザIDを一覧表示します。

1

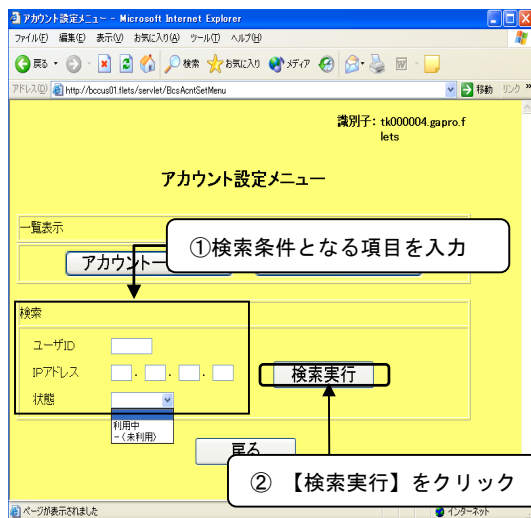
初期メニュー画面よりアカウントメニューを選択します。



【アカウントメニュー】をクリック

2

アカウント設定メニュー画面が表示されるので、アカウント一覧表示をクリックします。



① 検索条件となる項目を入力

② 【検索実行】をクリック

◆ 検索条件について

以下に、検索項目の設定方法について説明します。なお、複数の項目において検索条件を指定することもできます。

【ユーザID】による検索

文字列の指定によりユーザIDの部分一致検索をします。

◆ 部分一致検索の例 (「user」という文字列で検索します)

検索条件	検索結果
user	user001 user002 s03user ...

検索結果として「user」という文字列を含むものがすべて表示されます。

【IPアドレス】による検索

IPアドレスの入力により検索します。また、入力欄を空欄にすることで、ワイルドカード検索もできます。

◆ ワイルドカード指定による検索例

検索条件	検索結果
192.168.10.□	192.168.10.0 192.168.10.2
192.168.10.□□	192.168.10.25

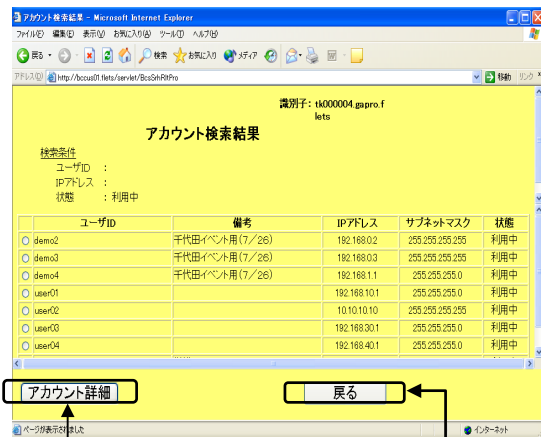
検索結果として「192.168.10.0~255」を含むものがすべて表示されます。

【状態】による検索

グループ参加者のグループユーザIDの利用状態を選択することにより検索します。「利用」もしくは「未利用」のどちらかをプルダウンメニューで選択することで検索します。

3

検索条件に一致したグループユーザIDが表示されます。



【アカウント詳細】をクリック

【戻る】をクリックし、検索画面へ

◆ 表示項目について

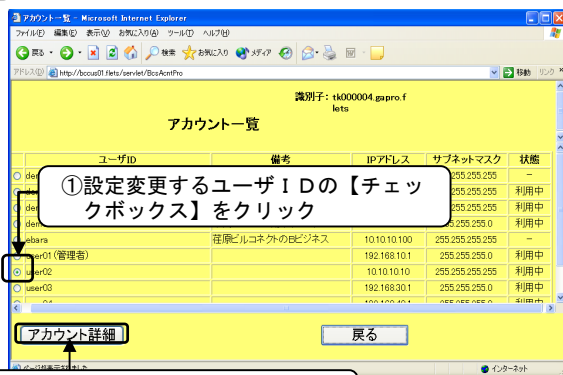
表示項目については、「(1) アカウント一覧表示 (P24~P25)」をご覧ください。

3-4 グループ契約者登録内容の設定変更

ここでは、すでに登録してあるグループ契約者登録内容の設定変更について説明します。グループ参加者のパスワード変更もこの手順で変更します。

◆ グループ参加者登録の設定変更は、まず「(1) アカウント一覧表示 (P24、P25)」、「(2) IPアドレス一覧表示 (P26、P27)」、「(3) 検索一覧表示 (P28)」のいずれかにより、設定変更の対象となるグループ参加者を検索します。ここでは、「(1) アカウント一覧表示 (P24、P25)」により検索したグループ参加者に対しての設定変更について説明します。

1 「(1) アカウント一覧表示 (P24、P25)」の手順により、ユーザIDの一覧を表示します。

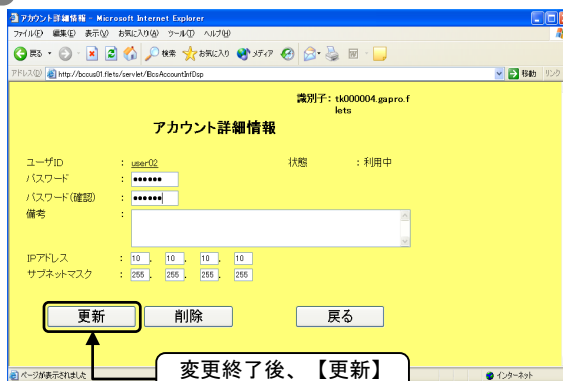


② 【アカウント詳細】をクリック

◆ 「(2) IPアドレス一覧表示 (P26、P27)」、「(3) 検索一覧表示 (P28)」からの手順についても同様です。

◆ 複数のグループユーザIDを同時に選択することはできません。

2 設定の変更を行います。



変更終了後、【更新】をクリック

設定変更を行わない場合は、【戻る】をクリックします。

◆ 設定変更項目について

以下に、項目毎の設定方法について説明します。

【パスワード】の変更

新たに設定するパスワードを入力します。

◆ 設定変更画面では、現在設定されているパスワードは表示されません。

【IPアドレス・サブネットマスク】の変更

新たに設定するIPアドレスまたはサブネットマスクを上書き入力します。ただし、以下のIPアドレスを入力することはできません。

(1) 0.0.0.0

(2) 10.128.0.0~10.145.255.255 注)

注) このIPアドレス領域を含むネットワークセグメントをLAN型払い出しとして設定することはできません。

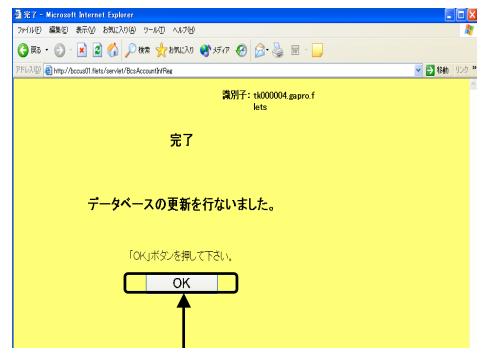
IPアドレスについては、P6~P7を参照ください。

【備考】の変更

備考の内容を変更します。

3

正常に変更が終わると確認画面が表示されます。



【OK】をクリックし、アカウント一覧表示画面へ

以上で、グループ契約者登録内容の設定変更は完了です。

3-5 グループ参加者の削除

ここでは、すでに登録してあるグループ参加者の削除について説明します。

- ◆ グループ参加者の削除は、まず「(1) アカウント一覧表示 (P 24、P 25)」、「(2) IPアドレス一覧表示 (P 26、P 27)」、「(3) 検索一覧表示 (P 28)」のいずれかにより、設定変更の対象となるグループ参加者を検索します。ここでは、「(1) アカウント一覧表示 (P 24、P 25)」により検索したグループ参加者の削除について説明します。

1

「(1) アカウント一覧表示 (P 24、P 25)」の手順により、ユーザIDの一覧を表示します。



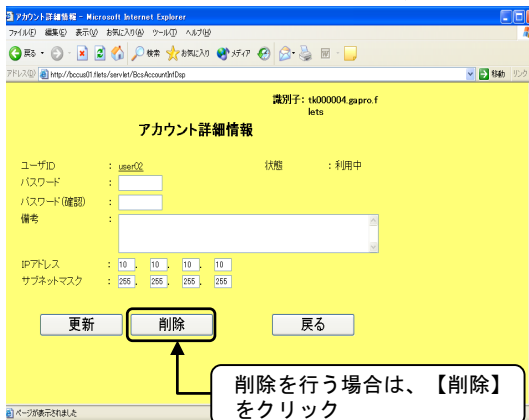
② 【アカウント詳細】をクリック

- ◆ 「(2) IPアドレス一覧表示 (P 26、P 27)」、「(3) 検索一覧表示 (P 28)」からの手順についても同様です。

- ◆ 複数のグループユーザIDを同時に選択することはできません。
- ◆ 利用中のグループユーザIDは削除することはできません。

2

削除するグループユーザIDの情報が表示されます。



削除を行わない場合は、【戻る】をクリックします。

3

再度、削除を確認する画面が表示されます。削除を行う場合は、【OK】をクリックし、削除を行わない場合は、【NG】をクリックします。(ユーザー一覧表示画面へ戻ります)

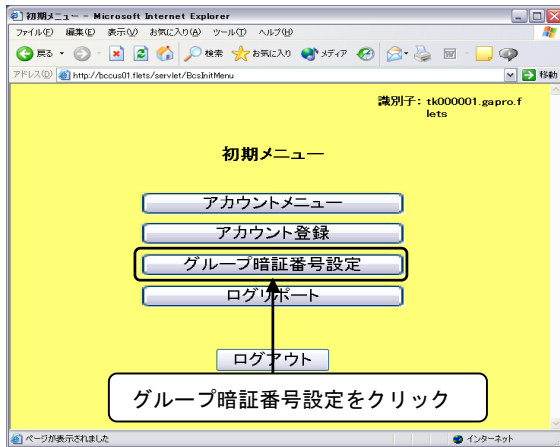
以上で、グループ参加者のグループユーザIDの削除は完了です。

3-6 グループ暗証番号変更

ここでは、グループ暗証番号変更について説明します。

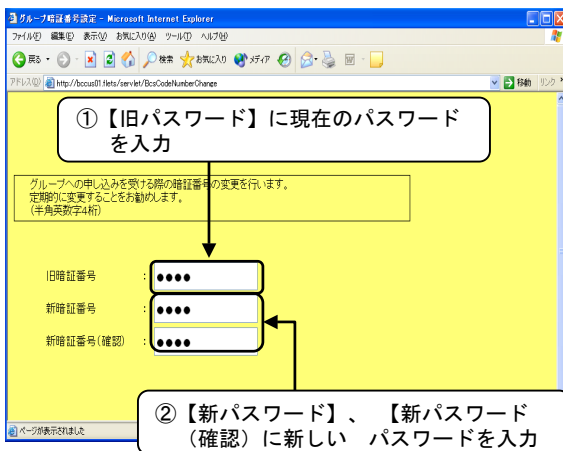
1

初期メニュー画面よりグループ暗証番号設定
を選択します。



2

グループ暗証番号設定画面を開きます。



【旧暗証番号】 : 現在使用しているグループ暗証番号を入力。

【新暗証番号】 : 新しいグループ暗証番号(変更後のグループ暗証番号)を入力。

【戻る】 : 初期メニュー画面を表示。

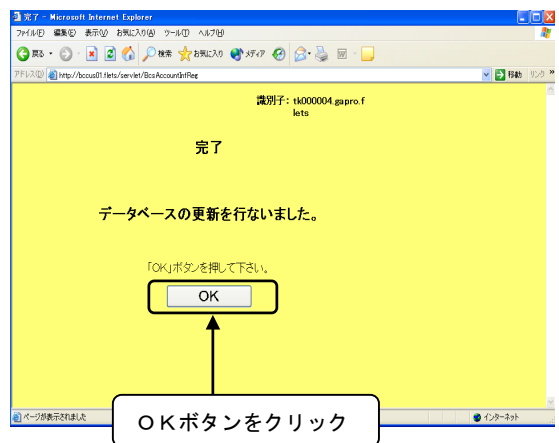
設定上の注意

パスワードの文字数には、以下の制限があります。

旧暗証番号	半角英数 4 桁
新暗証番号	半角英数 4 桁
新暗証番号(確認)	半角英数 4 桁

3

正常に変更が終わると確認画面が表示されます。



3-7 ログリポート

ここでは、ログリポートによりグループユーザID毎のグループへの認証状況等を確認するための、手順について説明します。ログリポートには、指定した日付毎に認証ログを表示する「ログ表示」、認証ログの詳細をダウンロードできる「ログファイルダウンロード」の2種類があります。

◆ 認証ログの記録期間について

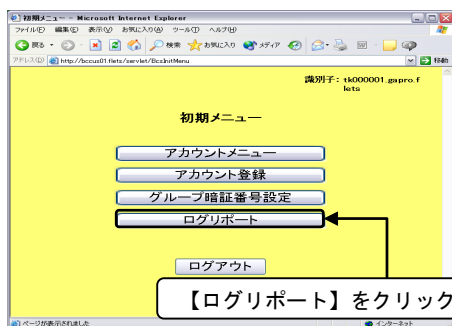
本サービスでは、前月の1日以降の認証ログを保存しています。それ以前の認証ログについて管理が必要な場合は、お客さまにて保存をお願いします。

(1) ログ表示

◆ 指定した検索対象日の認証ログを一覧で表示します。表示する認証ログの対象を、グループユーザIDまたは認証結果NGのいずれかにより絞り込むこともできます。

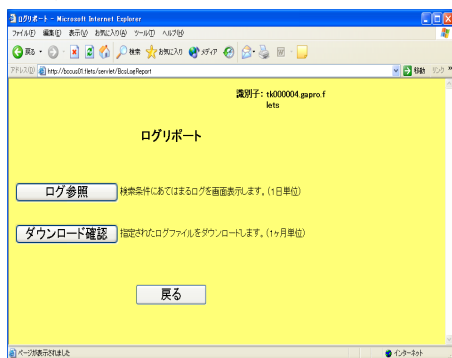
1

初期メニュー画面にてログリポートを選択します。



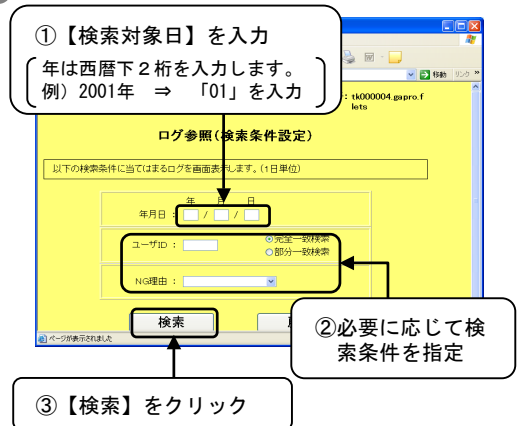
2

ログ表示を選択します。



3

検索対象日を入力します。(必須)



◆ 検索対象日について

検索対象日として指定できる日付は、前月の1日から検索する当日までとなります。なお、当日の認証ログは約1時間程度で更新されます。

◆ 検索条件について

以下に、グループユーザIDおよび認証結果NGのいずれかにより、認証ログを絞り込む場合の検索方法について、説明します。

【ユーザID】による検索

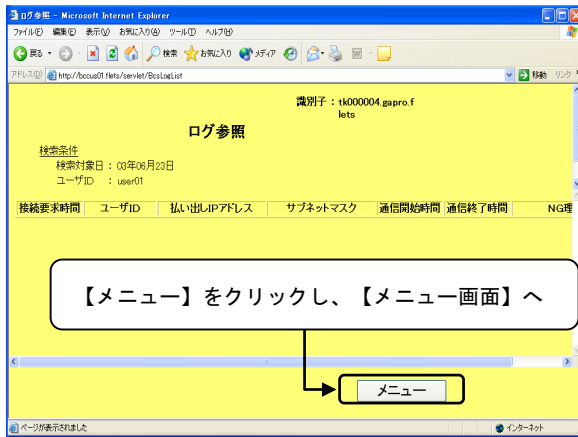
検索をするグループユーザIDの入力により、指定したグループユーザIDの認証ログのみを表示することができます。また、グループユーザID入力欄右側のラジオボタンの選択により、「完全一致検索」と「部分一致検索」を切り替えることができます。

【認証結果NG】による検索

プルダウンリストよりNG理由を選択することで、ユーザ認証に失敗した認証ログのみを表示することができます。選択できるNG理由の詳細については、「NG理由について (P33)」をご覧ください。

4

ログ一覧が表示されます。



表示項目について

以下に、ログ参照の表示項目について説明します。

【接続要求時間】

認証ログとして記録された日時が表示されます。

【ユーザID】

登録してあるグループユーザIDを表示します。

【払い出しIPアドレス】

払い出されたIPアドレスを表示します。

【サブネットマスク】

払い出すIPアドレスに応じたサブネットマスクが表示されます。

【通信開始時刻】

通信開始時刻が表示されます。ユーザ認証に失敗した場合は、空白となります。

【通信終了時刻】

通信終了時刻が表示されます。ユーザ認証に失敗した場合は、空白となります。

【NG理由】

ユーザ認証に失敗した場合の理由を表示します。表示内容の詳細については、本ページ右側「NG理由について」をご覧ください。なお、ユーザ認証に成功した場合は空白となります。

NG理由について

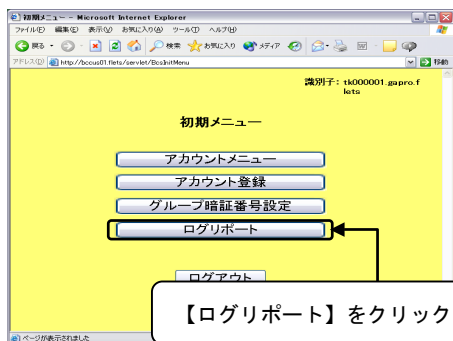
以下に、グループ参加者がユーザ認証に失敗した場合に、表示されるNG理由について説明します。

表示されるNG理由	NGの内容
空白（デフォルト選択）	全てのログを出力する場合。
全てのNG	認証にて接続エラーとなったの全てのログを出力する場合。
契約内容のエラー	契約と異なる認証要求があった場合。
アカウント未登録	登録されていないユーザ名からの認証要求があった場合。
パスワード不一致	パスワードが登録されたものと一致しない場合。
アカウント閉塞	本サービスでは発生しません。
二重ログイン	同一ユーザが二重ログインを行おうとした場合。
パスワード有効期限切れ	本サービスでは発生しません。
ブールIPアドレス	本サービスでは発生しません。
その他	上記以外の理由でユーザ認証に失敗した場合。

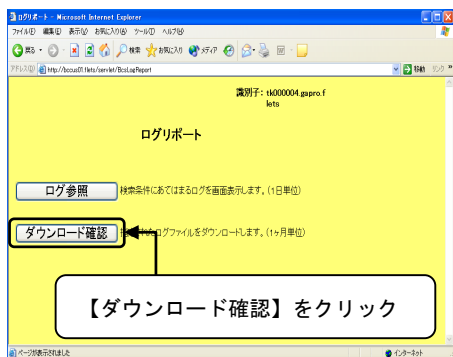
(2) ログファイルダウンロード

◆ 認証ログの詳細をダウンロードします。(CSV形式のログファイルをZIP形式に圧縮したものがダウンロードされます。)

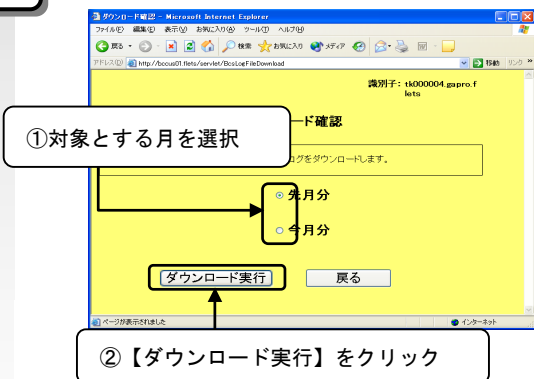
1 初期メニュー画面にてログレポートを選択します。



2 ログファイルダウンロードを選択します。



3 ダウンロードする対象を選択します。



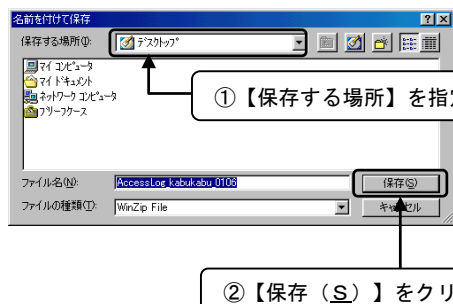
◆ ダウンロードの対象期間について

- 【先月分】
前月の1日から末日までとなります。
- 【今月分】
当月の1日からダウンロードを行う前日までとなります。

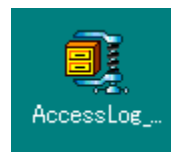
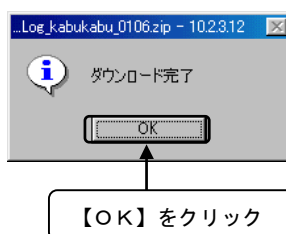
4 以下、Windows 98での操作手順にて説明します。ファイルのダウンロード画面が表示されます。



5 ダウンロード先を指定します。



6 ダウンロード完了のメッセージが表示され、指定した保存場所にダウンロードされます。



指定した保存場所にアイコンが表示されます。

以上で、ログファイルのダウンロードが完了しました。ダウンロード後、任意の解凍ソフトでZIP形式ファイルの解凍を行ってください。

7

解冻後、CSV形式のファイルを任意の表計算ソフト等で開きます。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	イベント発生時刻	接続ステータス	ユーザID	払い出しIPアドレス	サブネットマスク	宛先番号	NG理由				
2	2001/06/14 18:14:38	error	aaaaa								
3	2001/06/14 18:14:51	error	aaaa								
4	2001/06/14 18:15:06	error	aaaaa								
5	2001/06/14 18:18:46	error	aaa531								
6	2001/06/14 18:18:55	error	aaa531								
7	2001/06/14 19:05:12	start	aaa531	10.2.3.1	255.255.255.0	0357882146					
8	2001/06/14 19:05:55	stop	aaa531	10.2.3.1	255.255.255.0	0357882146					
9	2001/06/14 19:06:10	error	aaa531								
10	2001/06/14 19:06:34	start	aaa531	10.2.3.2	255.255.255.0	0357882146					
11	2001/06/14 19:07:29	stop	aaa531	10.2.3.2	255.255.255.0	0357882146					
12	2001/06/14 19:07:36	start	aaa531	10.2.3.3	255.255.255.0	0357882146					
13	2001/06/14 19:08:41	stop	aaa531	10.2.3.3	255.255.255.0	0357882146					
14	2001/06/14 19:08:48	start	aaa531	10.2.3.4	255.255.255.0	0357882146					
15	2001/06/14 19:08:19	stop	aaa531	10.2.3.4	255.255.255.0	0357882146					
16	2001/06/14 19:09:26	start	aaa531	10.2.3.5	255.255.255.0	0357882146					
17	2001/06/14 19:09:53	stop	aaa531	10.2.3.5	255.255.255.0	0357882146					
18	2001/06/14 19:10:13	start	aaa531	10.2.3.6	255.255.255.0	0357882146					
19	2001/06/14 19:21:51	stop	aaa531	10.2.3.6	255.255.255.0	0357882146					
20	2001/06/14 19:22:09	start	aaa531	10.2.3.7	255.255.255.0	0357882146					
21	2001/06/14 19:27:03	stop	aaa531	10.2.3.7	255.255.255.0	0357882146					
22	2001/06/14 19:27:20	error	aaa531								
23	2001/06/14 19:27:20	error	aaa531								
24	11/11/2001 19:27:20	error	aaa531								

◆ 表示項目について

以下に、ログ一覧表示の表示項目について説明します。
(なお、CSVファイルは各項目がカンマで区切られています)

【接続要求時間】

認証ログとして記録された日時が表示されます。

【接続ステータス】

認証ログの内容を表します。表示される内容は以下の3種類です。

「start」：接続が開始された認証ログを表します。

「stop」：接続が終了した認証ログを表します。

「error」：接続に失敗した認証ログを表します。

【ユーザID】

登録してあるグループユーザIDを表示します。

【払い出しIPアドレス】

払い出されたIPアドレスを表示します。

【サブネットマスク】

払い出すIPアドレスに応じたサブネットマスクが表示されます。

【NG理由】

ユーザ認証に失敗した場合の理由を表示します。表示内容の詳細については、「NG理由について (P33)」をご覧ください。なお、ユーザ認証に成功した場合は空白となります。

フレッツ・グループアクセス プロ
グループ管理者 カスタマコントロール操作マニュアル

発行日:2003年6月30日 第4版

発行 :東日本電信電話株式会社

〒163-8019

東京都新宿区西新宿3-19-2

© 2003 東日本電信電話株式会社
